

# 例会報告 Rotary



2022-2023年度  
RIテーマ

第2695回例会  
令和5年2月10日

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30  
●例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988  
大垣共立銀行高山支店 4F

●会長 垣内 秀文  
●幹事 大村 貴之  
●会報委員長 中島 一成

イマジン  
ロータリー ロータリー情報委員会

## <会長の時間>

立春が過ぎ、徐々にですが春の訪れを感じる今日この頃です。暖かくなってくるのは何か心も身体もウキウキしてきますね！コロナ感染者も俄かにですけども減少してきており、野球やコンサートなどもマスク着用での



声出しが解禁、更に5月連休明けには5類に引き下げされるようです。外出時のマスク着用の是非についても個人の判断委ねると方向で検討されておりますが、人によって理由は異なりますが、流行語にもなったマスク美人とかガチマスクで今後もマスクを外せないと考えている方も多いのではないでしょうか！

先日新聞の見出しに「おむつ替え見ないで」と昨年孫娘を授かった私にとって非常に気になるワードが有り見てしまいました。内容はというと、昨年孫娘を授かった何やら義父が孫娘のおむつ替えの際、ニヤニヤしながら覗き込んでいる様子がリアルに表現しており、義母が「ちょっと止めなさい」と言っても「今しか見られないのだから、いいじゃないか」と一向にその行為をやめようとしないうえ、その義父に対してモヤモヤしている嫁の様子が掲載されておりました。

息子夫婦とは別所帯ですが、幸いなことに高山在住で何かとちょくちょく遊びに来てくれます。その掲載記事を見た直後も晩御飯を一緒にしましたが、孫娘のおむつ替えをリビングで堂々と始めましたので私は取返して意識し、テレビの方にわざと視線を向け、興味もない、なんも面白くないシーンでわざと笑っている振りをしていました。その情報を共有していたうちのかみさんによると、少々ごちない所作だったらしいですけど「それで良い」と褒めてくれました。息子の嫁は決して、そのような事は思っていないと思いますが、プライベートゾーンは小さな子にもあると耳にします。孫とはいへど、意識しなければと思った次第です。

赤ちゃんのおむつ替えなどを見られることへの感覚は、実際世代や個人によって差があると思います。少し調べてみますとジェンダーの問題について詳しい順天堂大保健看護学部教授の西岡笑子さんは「日本ではプライベートゾーンという考え方が広まり始めたのがつい最近」だと話されておりました。プライベートゾーンは、「あなただけの場所」という意味で、水着で隠れる部分と口を指していましたが、最近では人の体全体をさすことが多いことも併せて、西岡さんは「体の中で特に大切なところだから、簡単には人に見せず、むやみに触らせない」と説明しています。

2009年にユネスコが「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」というものを発表しています。これは世界の「性教育」に大きな影響を与えている国際的には有名な指針だそうです。このガイダンスに基づき、アメリカやヨーロッパ各国、アジアでも中国や韓国などが、5歳くらいから10歳くらいまでプライベートゾーンの大切さについて教えています。

つい最近やっと日本でも保育園、幼稚園、小学校低学年などで、子どもたちがプライベートゾーンについて学ぶチャンスが増えていますが、子どもが子どもでいられる時期はとて短く、気付けば子どもは成長し、いつの間にか思春期を迎え大人になっていきます。子ども達だけではなく、我々大人もそれらを学習していく必要があるのではないのでしょうか？大丈夫！大丈夫！昔からこうだったからと、今までの物差しでそれらが通用すると思ったら大間違いで、大きな事故・事件を引き起こすやしません、知性、理性の伴った大人の自覚が更に必要となってきます。

我がクラブでも継続事業として義務教育9ヵ年出席表彰をはじめ、ここ数年では出前授業で職業を通じて生徒と係わりを持ったり、今年度は見合わせましたが県団補助金事業等では小学生と直接触れ合ったりと、その小学生を含め青少年奉仕に特化した事業を行っています。それら子ども達が大人になって、働くことを意識した時や家族から離れて地域で暮らすようになった時に、我々がやっている事業が必ず役立つことを願うばかりです。今政府も異次元の少子化対策と題して活発に議論しています、又市区町村が妊娠届や出生届を行った家庭に対し、出産育児支援サービスとして計10万円相当を給付するという手厚い制度が高山でも広報され、たくさんの新しい命の誕生に期待がかかります。その子ども達がこれからの生きる力を育てるためにも、我々ロータリアンこそが「真の大人たる準備」を始めていかなければならないと思います。

## <幹事報告>

### ◎メルボルン国際大会推進コーディネーターより

・メルボルン国際大会のご案内と登録のお願い

### ◎ロータリー囲碁同好会より

・『第21回ロータリー全国囲碁大会』開催のお知らせ

日時 5月20日(土) 10:00 開会式 16:00 表彰式  
会場 日本棋院会館本院 (東京・市ヶ谷) 1F 対局場  
主催 ロータリー囲碁同好会日本支部  
共催 第2580、2750両地区 ホスト 東京RC  
登録料 7,000円(昼食代、賞品等含む)

### ◎一般社団法人ロータリーの友事務所 代表理事より

・2023-2024年度版 ロータリー手帳お買い上げのお願い  
1部660円

## <例会変更>

高山 … 3月2日(木) は、高山3RCポリオ募金例会のため  
19日(日) 11:00~14:00 高山陣屋前広場  
雲宮祭会場へ変更  
3月23日(木) は、定款により 休会

# 例会報告

## <出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
25名	—	25名	36名	69.44%

## <本日のプログラム> ロータリー情報委員会

委員長 門前 庄次郎

こんにちは。本日はロータリー情報委員会の担当例会です。宜しくお願いします。

基本方針の後半に『RC理念を共有しロータリアンとしての意識高揚に努める。』と書かせて頂きました。

昨年8月と今年1月28日に「クラブ研修リーダーセミナー」がございました。その折りに先進国では会員減少が続いている。特に入会歴の浅い方が退会する率が多い。その理由の一つに、RCの理念を理解されずに辞めていく方が多く、それはとても残念な事であり、それ故にクラブ内の研修が大切だと話されました。

本日は会員の皆さんにそのRCの理念を改めて理解して頂く為に、地区研修委員会委員長であり羽島R会長の岩田 勝美さんと、委員の高山RC所属の北川 由幸さんに来て頂きました。お忙しい中有り難うございます。卓話を宜しくお願いします。



### 国際ロータリー第2630地区 研修委員会委員長 岩田 勝美 様

先月28日(土)名鉄グランドホテルに於いて今年度2回目のクラブ研修リーダーセミナーを開催いたしました。冒頭、高橋伸治ガバナーはRIの会員増強の現状について、約120万人前後の世界のロータリアンの中で、毎年15万人程の新入会員が入ってくる傍らから、それ以上の会員が退会してしまう現状を「底に穴の開いたバケツに水を注ぐ」と例え、退会者の約半数が入会3年未満である理由は「研修不足」に外ならないと断言されました。

今回のセミナーは講義を聞く方式ではなく、日本のロータリーを堅持する畑田廣喜PG、RIの方針を頑なに遵守する辻正敏PG、研修委員会のカウンセラー浦田幸一直前ガバナーによる鼎談で、クラブ内研修の必要性について夫々の考え方を話していただき、各クラブの研修リーダーから質問や意見を求める形式、いわゆる参加型のセミナーにしました。参加クラブには事前に質問やご意見、悩み事などを考えてきて頂く旨のメールを入れた事もあり、会場から活発な発言が出されました。主な意見を紹介します。

・IDMは前半情報委員長・研修リーダーが話し、先輩会員が新会員に対し話し、ロータリーを学ぶ貴重な機会になっている。

・ロータリーの友を読んで来てもらって、その中から興味のある共通の話題でディスカッションし、懇親会で更に盛り上がる。  
・会員増強を好ましく思っていなかったが、最近になって必要性を感じている。そのために必用なのが退会防止。研修が大事だという事に気づかされた。

私も入会間もない頃のIDMで、ガン告知がまだ一般的でなかった頃、4つのテスト「真実かどうか」に対し、真実を言えないことに悩む内科医の話を鮮明に覚えています。クラブ内研修にIDMは最も有効だと思います。

今年度2回目の会長として実行している事ですが、例会で一番の研修の機会は「会長の時間」であり、時事問題や経済の話だけで終わらず、少しでもロータリーの話をしています。ロータリーの素晴らしさ、面白さを理解できないまま退会する事は、その会員にとってとても不幸であり、且つロータリーに対して悪いイメージを持たれたままではロータリーの今後にも関わるので、クラブ研修リーダーの皆さんに「クラブ内研修」の必要性のお願いを致しました。

篠原ガバナーエレクトからは、ロータリーの理念、素晴らしさも分からないまま退会してしまう事は勿体なく残念。また、辞めていく人からのアンケートの結果、「ロータリーの話聞けない」事が最も多かった。なので、いろんな場面でロータリーの知識についてお話しする事はとても大事。クラブ研修リーダーが積極的にクラブ内で研修を行い、クラブを強化、活性化し、居心地の良い元気なクラブになって欲しい。と講評して頂き、終了しました。門前委員長にも情報研究会発行の「今日からロータリアン」誌を持ち帰って頂きました。クラブでの研修ツールとして使用して頂けると良いと思います。

## <ニコニコボックス>

●国際ロータリー第2630地区 研修委員会委員長 岩田 勝美 様  
本日はよろしくお願ひします。

●国際ロータリー第2630地区 研修委員会委員 北川 由幸 様  
第2630地区研修委員の北川です。本日は研修委員長の岩田勝美さんの付き添いでお邪魔しました。よろしくお願ひします。

●垣内 秀文さん、大村 貴之さん、塚本 直人さん  
第2630地区 研修委員会 委員長 岩田 勝美 様、委員 北川 由幸 様、お忙しい中ご来訪ありがとうございます。卓話をよろしくお願ひします。

●門前 庄次郎さん  
本日はロータリー情報委員会の担当例会です。地区 研修委員会 委員長であり、羽島ロータリークラブ会長の岩田 勝美 様、研修委員会 委員の高山ロータリークラブの北川 由幸 様、に来て頂きました。卓話をよろしくお願ひします。

●内田 幸洋さん、米澤 久二さん、田中 武さん、向井 公規さん、杉山 和宏さん、堀 幸一郎さん

関東は今日から明日にかけて大雪だそうです。先日もメディアでは大騒ぎしていた様ですが、飛騨人にとっては首をかしげてしまう様な大雪でした。昨今のメディアの報道に踊らされるのではなく「本当にそうなのか」と立ち止まって考える事も大切だと思います。元氣を出しましょう！